



TCA

—NEWS—

Vol.40 春号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



新春国際交流のつどい 2003 富山市民プラザ

一人ひとりが、世界平和への願いを届けましょう

It's nice to have friends from all over the world!

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

「新春国際交流のつどい 2003」

2003年1月11日(土) 14:00
富山市民プラザ2Fアトリウム

アジアから、アメリカから、そして、ヨーロッパにアフリカ、オーストラリアからと…。富山在住の16ヶ国の200人が参加して、2003年が共に喜びと希望の満ちた年であることを願いながら楽しく交流しました。

はじめに、お正月のあいさつを交しました。会場 みんなが、それぞれ自国のあいさつを大声で、一斉に

「あけましておめでとございま〜す」

「コラッ アーム ワーアントン ベッハイラ」(アラビア語)

「セヘ ボン マニ バトゥセヨ」(韓国語)

「シン ニエン ハオ」(中国語)

「フェリス アーノ ノーボ」(ポルトガル語)

「スラム ハリ ラヤ」(マレー語)

「ア ハッピー ニュー イヤー」(英語)…。

それから、世界の国々での新年の迎え方をパワーポイントを使った紹介や、踊りのステージ、ジャンケン大会などを楽しみました。

そして、最後に会場の全員で「世界の平和と地球のみんなが幸せに」と祈りながら、♪スタンダードナンバー「上を向いて歩こう」を合唱して終わりました。



開会

「楽しく交流して下さい」と梅澤信義実行委員長が“開会宣言”



乾杯

「10周年を迎えた富山市民国際交流協会のさらなる発展と世界の平和を…」と久保田照雄会長の主唱で“ジュースで乾杯!”



日本舞踊 祝賀の舞

花柳源香さん(右)と松井悦恵さん
春の初めのめでたさを、二つの獅子が天下泰平、国土安泰を祈り舞う踊りです。



世界の国々のいろいろな新年の迎え方

めずらしい品々や、パワーポイントを使ったりして新年の祝い方や、お正月の過ごし方について6か国の方からお話を聞きました。

右から プチャラパリ スリニワスル レッディさん(インド)、姜 慶淑さん(大韓民国)、アリー アルアキールさん(サウジアラビア王国)、藤木エリカさん(ブラジル連邦共和国)、湯 麗敏さん(中華人民共和国)、ブライアン アーウィンさん(アメリカ合衆国)



マレーシアの踊り「マレーシアの民族舞踊 ZAPIN(ザピン)」

富山大学、富山工専で学ぶマレーシア留学生のみなさん



中国の少数民族カザフ族の踊り「カザフ民族伝統舞踊 カラジョルハー」

富山大学で学ぶ中国留学生 アライ・ラズダンさん
結婚式やパーティーで、若い男女が、馬の駆けるリズムに乗って一緒に楽しく踊ります。



民謡踊り

文化交流委員会のみなさんの三味線、歌、踊りに合わせてみんな一緒に“こきりこ”や“越中おわら”を踊りました。

“チョチョンがチョン”



じゃんけんゲーム

さあ勝ち抜くぞ! 賞品獲得!
大きな声で“ジャンケンポン”



抽選会

「どうか当たりますように!」「当たったゾー」と、ステージに駆け上がる! 読み上げられる番号に一喜一憂! おおきにわい!
景品などは会員らの持ち寄った品々です。

大合唱でフィナーレ

友情を深めて、そして平和を願いながら…スタンダードナンバー「上を向いて歩こう♪」を全員で合唱しました。

春節を祝って '94

1994. 2. 10 当センター

2月10日は、中国の旧暦正月で、これを「春節」といって、中国では国をあげて賑やかに祝います。

この日、当センターでも市内在住の中国の人をはじめ、多くの外国の人たちを招き交歓会を催しました。会員の皆さんのボランティアで楽しい一時を過ごしました。



手品の袋の中は「なんにもナッシング!!」でも、出てくる出てくる世界の旗が……「アッ! 中国の旗もあるよー」と大よろこびの子どもたち

改称しました!! 新春国際交流のつどい '97

1997. 2. 1 CiCビル 5F多目的ホール

当協会では昨年までは中国文化圏の春節と元宵節にちなんで「春節联欢会」で交流を楽しみましたが、今年はできるだけ多くの外国の人たちが一緒に集い、異文化を理解し合い、交流を深められるようにと「新春国際交流のつどい」として開催しました。

いろいろの国の人たちと共に新春を祝い、カラオケや日本舞踊をたのしみ、最後に「Jenka」のダンスで一つの輪になって交流と親睦を深めました。



2000. 2. 5

CiCビル 5F多目的ホール

2000

MILLENNIUM、記念の年、新千年紀の節目の“2000年”を世界中の人たちと祝おうと開催されました。富山在住の中国、韓国、インド、バングラデシュ、アメリカ、カナダ…等々100余名の参加者たちは、それぞれ楽しく交流し友情を深めました。

今回の交流会は、一緒に歌ったり体を動かしたりして「non-alcohol」で参加型のパーティーを楽しみました。



司会進行は「私たちにまかせて」魏さん(中国)と姜さん(韓国)



日本舞踊「蓬萊」を華やかに披露 花柳源香さん

'95 新春联欢会

1995. 2. 9 CiCビル 5F多目的ホール

中国文化圏の春節(旧暦の1月1日で今年は1月31日です)と元宵節(旧暦の1月15日で今年は2月14日です)にちなんで、心を中国文化に馳せながら富山で「新春联欢会」を楽しみました。

市内在住の中国の人たちと、いろいろな外国人たちも参加して異文化を理解し合い交流を深めました。



「どうぞお楽しみ下さい」と開会のあいさつ

「交流交歓会をありがとう」外国人代表 張志宏さん

'98

1998. 2. 1

ボルファートとやま

富山在住の外国人・留学生と協会員たち200余名が集まり、それぞれの国の言葉で乾杯し、各国自慢の手作り料理がテーブルにならび、楽しく美味しく、にぎやかに交流しました。料理コンテストや母国の歌の紹介のあと、みんなで“「わ」になっておどろろ”を歌いました。



oh~oh さあ「わ」になって踊ろう

2001

2001. 2. 3

CiCビル 5F多目的ホール

「新世紀をみんなで祝おう!」と世界各国からの富山在住の外国の人たちと会員らは楽しく交流し友情を深めました。

はじめに、たっぷりと「観る」ステージを楽しみ、それからおいしい「食交流」、ビンゴや、節分当日とあって豆まきをして「遊び」、鬼の面をかぶった子供たちが逃げまわったりして楽しんでいました。また、「体験コーナー」では、書道や折り紙、越中玉すだれなどを指導を受けながらやってみて、出来栄に大喜び。カラオケコーナーも大人気でした。



〈書道〉

春節联欢会 '96

1996. 2. 18 富山県職員会館

春節(旧暦の1月1日)で今年は2月19日です)と元宵節(旧暦の1月15日)で今年は3月4日です)にちなんで、旧暦の大みそかにあたる2月18日に、市内在住の中国の人たちをはじめ、いろいろな国の人たちを招いて、異文化を理解し合う交歓会で、交流を深めました。

中国文化圏では、旧正月を1年で最も喜びと希望の満ちた日として、国をあげてお祝いします。魔よけの爆竹やドラを鳴らして、大人も子供もみんな大騒ぎして楽しめます。

交歓会では、爆竹やドラはありませんが、会食しながら、カラオケや情報交換等で、楽しい一時を過ごしました。



会食しながら楽しいひととき

1999. 2. 6

CiCビル 5F多目的ホール

'99

富山在住の中国・韓国・ブラジル・アルゼンチン・バングラデシュ・インドネシア…等々100余名の人たちと1999年も希望に満ちた年であることを願いながら、異文化理解の交流会を催し、友だちの輪を広げました。



日本髪を結ってもらい着物を着てもらって大変うれしかった。司会を担当したロベルタさん(ブラジル)と鄭さん(韓国)



外国人カラオケ大会 審査員はマシンだよ!

2002. 1. 12

CiCビル 5F多目的ホール

2002

「世界中が平和で、明るい希望の年となりますように…」と願いながら、富山在住のアメリカ、中国、韓国、ブラジルなど19ヵ国の外国人の人たち約80人と会員らの150人が集い、踊りやゲームなどを一緒に楽しんで親睦を深めました。

1月11日の「鏡開き」にちなんで「鏡開き」の説明のあと、ぜんざいが配られ日本のお正月の風習をおいしく味わいました。

マレーシアの留学生たちによる民族舞踊「ディキル・バラット」などステージや、全員でおわら踊りの輪おどりを楽しんだ後は、アメリカのすごろくなどのゲームや輪投げに挑戦したりしながら交流の輪を広げました。



“こきりこ&越中おわら踊り”を輪踊りで楽しむ

もっと知ろう世界の街

2月9日
当センター

第10回 スコットランド

講師 ガヴィン・クリー 氏



スコットランドは、イギリスのグレート・ブリテン島の北部に位置し、古くはカレドニアと言われていました。あの男性のスカート姿？ハイランド・ドレスのことや、そのタータン・チェックは種族、階級を表わす。イギリスのコインはライオン、スコットランドのコインは葱の絵柄である。など、ビデオの映像とバグパイプの音楽を楽しみながら、スコットランドを案内してもらいました。

ガヴィンさんは、世界の国々46ヶ国を45種の仕事に就いて働きながら旅を続けました。富山は、以前にALTとして一年程住んだことがあり「人たちがやさしい」と再び訪れ、富山を旅の終りにして富山人になりました。そして、家族もできました。

豆知識



ユニオン・ジャックは1人の君主の統治下にある3つの国の紋章を象徴している。白地にイングランドの聖ジョージの赤十字、青字にスコットランドの聖アンドリュー

の白斜め十字、そして白地にアイルランドの聖パトリックの赤斜め十字がある。

正式に制定されたのはアイルランドを統治した1801年である。



青地にスコットランドの聖アンドリューの斜め十字



白地にイングランドの聖ジョージの赤十字



白地にアイルランドの聖パトリックの赤斜め十字



3月2日 当センター

「七宝焼教室」

講師 山道 康子 氏

「初めての体験です」という、タイやスリランカ、中国、ミャンマーなど、富山在住の外国の人たちは、「世界にひとつのアクセサリー」を作りました。

文化交流委員会

料理交流会



「中華おもてなし料理」教室

講師 西田 妙玲 氏
(台湾出身)

2月27日 エルフ富山

料理を作る手も、おしゃべりも一緒に弾んでおいしい異文化交流を楽しみました。

※メニュー

鶏肉とカシューナッツの炒め物・揚げ魚の甘酢あんかけ・八寶飯（もち米を使った料理）・ワンタンスープ

ボランティア委員会

多国言語文化交流クラス

当センター

第29回 ブルガリア語（ブルガリア共和国） 2月1日

講師 ダニエラ リエバ バトフスカ 氏



ブルガリアというヨーグルトを思い出しますが、バラの栽培が有名です。「バラの谷」のバラから作られるバラの香水は全世界の8割を占めるそうです。

ブルガリア語は、南スラヴ諸語に属しキリル文字を使用します。

Здравейте! Здравуйте! 「こんにちは」

Благодаря. Благодаря. 「ありがとう」

第30回 トルコ語（トルコ共和国） 3月1日

講師 スレイマン チャグラ 氏



トルコは、アジア西端のアナトリア半島とヨーロッパ大陸のバルカン半島にあり、東西文化の架け橋といわれるイスタンブールは、世界で唯一アジアとヨーロッパにまたがる街です。

トルコ語は、昔はアラビア文字を使用していたが、現在はローマ字を使用しています。

İyi günler

イイ ギュナージュ

「こんにちは」

Teşekkür ederim テシェツキュル エデルム 「ありがとう」

平成14年度末 中国語集中講座

当センター

今、新たな中国語学習ブームの到来といわれており、当講座の受講者たちもたいへん熱心で、学力向上は目を見張るばかりでした。

- | | | | |
|------|----------|----------|---------------|
| 第1回 | 3月1日(土) | 楊 峰老師 | 〈楽しくお話ししましょう〉 |
| 第2回 | 3月2日(日) | 銭 輝老師 | 〈漢語的発音〉 |
| 第3回 | 3月8日(土) | 胡 莉珍老師 | 〈進歩提高漢語会話〉 |
| 第4回 | 3月15日(土) | 湯 麗敏老師 | 〈初心者向けの会話〉 |
| 特別講座 | 3月16日(日) | 岡田 文之助先生 | 〈ことばの順番〉 |

「英語スピーチと討論の会(ESD)」

3月特別例会 3月18日 18:30~20:00

テーマ 「英語の学習意欲を高めるために：英字新聞を活用した総合的英語授業法」

スピーカー 鎌仲 世知子氏(県立氷見高校・有磯高校講師)

講師は、生徒たちの英語に対する興味・学習意欲を高めるために、授業での英字新聞を活用する方法を取り上げて、一般高校と職業高校の2つの場合にかけて説明されました。それなりの成果も報告され、また、職業高校ではニュース・ビデオも補完的に使用しているそうです。

国際理解の第一歩は、外国の人達とよりよいコミュニケーションが出来ることです。そして、その道具としての外国語の教育には大変興味があり、参加者は熱心に聴講し討論に参加して学ぶところ極めて大でした。

これらの講話・座談・討論などすべて英語で行なわれました。

国際教養委員会

— 5 —

お知らせ

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL076(442)1109 FAX076(442)3807

平成15年度

富山市民国際交流協会総会

と き 5月17日(土) 13:30

ところ 富山県民会館 3F 国際会議場

- ・総会
- ・記念講演会
- ・交流レセプション 参加費 3,500円

※総会のスケジュールは、検討中のため詳細につきましては決定次第、別途ご案内いたします。

多国言語文化交流サークル

国際教養委員会

プエルトリコ & スペイン語	4月5日(土) 13:30~15:30	当センター
-------------------	------------------------	-------

英語スピーチと討論の会(特別例会)

国際教養委員会

4月15日(火) 18:30~20:00	テーマ 「マレーシア赴任体験談」	スピーカー 林 巖氏	当センター
6月17日(火) 18:30~20:00	テーマ 私の国の民族の 多様性と資源に ついて(仮題)	スピーカー ワンズィオ ビディ フレデリック氏 (コンゴ民主共和国)	当センター

日本伝統文化の体験交流

文化交流委員会

華 道	6月15日(日) 13:30	当センター	無料
工芸教室	7月13日(日) 14:00	民俗民芸村(土作り人形)	材料費 200円

日帰り交流会

文化交流委員会

5月11日(日) 9:30	環水公園(富岩運河)	会費500円
---------------	------------	--------

お花見交流会

ボランティア委員会

4月4日(金) 10:00	城址公園松川べり	会費300円
---------------	----------	--------

ゆかた着付け教室

ボランティア委員会

6月26日(木) 10:00	当センター	会費無料
----------------	-------	------

国内研修

総務企画委員会

6月21日(土)~22日(日)

大阪市(特活)多文化共生センター

(特活)関西国際交流団体協議会

豊かな地球市民社会・多文化共生社会の実現をめざす

NPO活動を学ぼう!

詳細は事務局までお問合せ下さい。

富山市民国際交流協会ホームページができました

ホームページ <http://www.tca-toyama.jp>

Eメール info@tca-toyama.jp

日本語・英語・中国語・ハンガルの4か国語で、イベントから生活情報までを掲載しております。

ぜひ、アクセスしてみてください!

平成15年度講座開講

国際教養委員会

講座クラス名	研修実施 日・時
1. 英語通訳・ガイド実践クラス	毎月第4土曜日 10:00~12:00
2. 国際交流のための英語クラス	毎月第3土曜日 10:00~12:00
3. 英語によるスピーチと討論の会(E.S.D.)	毎月第3火曜日 18:30~20:00
4. 国際教養サロンクラブ(英語国際文化談話)	毎月第2月曜日 18:30~20:00
5. 日本文化英語交流クラス	毎月第4水曜日 18:00~19:30
6. 日本語ボランティア入門クラス	第1,2,3土曜日 10:00~12:00
7. 日本語ボランティア養成クラス	第1,3木曜日 10:00~12:00
8. 中国語入門クラスA	毎月第1土曜日 10:00~12:00
9. 中国語入門クラスB	毎月第2土曜日 10:00~12:00
10. 中国語初級クラス	毎月第3土曜日 10:00~12:00
11. 中国語中級クラス	毎月第2土曜日 10:00~12:00
12. ロシア語入門会話クラス	毎月第2土曜日 13:00~15:00
13. 多国言語文化交流クラス	毎月第1土曜日 13:30~15:30

受講者募集!

研修場所 当センター

講 座	実施時期および日時	会 費
日 本 語 講 座 2クラス(入門・初級)	毎週火曜日 19:00~20:30 5/13(火)より2月まで全30回	5,000円
中 国 語 (中級)	毎週金曜日 18:30~20:00 5/16(金)より2月まで全30回	5,000円
ハ ン グ ル (入門)	毎週金曜日 18:30~20:00 5/16(金)より2月まで全30回	5,000円
ポルトガル語(入門)	毎週水曜日 18:30~20:00 5/14(水)より2月まで全30回	5,000円

会員のみなさんへ〈会費納入〉のお願い

○会 費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円
団体・法人 10,000円

○納入方法 ①当協会窓口

②振込の場合は

北陸銀行富山市役所出張所

口座 富山市民国際交流協会

普通預金 No.4076440

クロアチアへ折り紙を送りました

昨年、「2002 FIFAワールドカップ」開催の際、クロアチアサッカー・チームが富山でベースキャンプを行ったことが縁で11月に富山市友好訪問団がクロアチアを訪問しました。

その際、現地で民間団体クロアチア日本文化経済協会と交流した事がきっかけとなり、このたび当協会の方へ文化経済協会から、日本大使館が毎年開催している「日本デー」で使う折り紙などの協力要請がありました。

当協会では、折り紙や四か国語(日本語・英語・仏語・スペイン語)で書かれた折り紙の解説本などを送りました。

編集後記

ニッポン人が日本を知ること、国際交流もそこからはじまる。こんなコマーシャルがラジオやテレビから流れて来ます。

当協会が毎月第一土曜日に開催している多国言語文化交流クラスのラオス語の学習の時のことです。講師は、富山大学の留学生サイボン プンシュさんです。「まだ、学校のない村がたくさんあります」「最近になって周辺国とのボーダーも開き始めて、国際電話は1995年頃から、そして、電気が24時間使用できるようになったのは2001年からです」

現在の私たちの生活からタイムスリップした世界のように思える話しを続けました。「でも、僕はラオスが大好きなんです。みんなと幸せになりたいのです。そのために日本で一生けんめい勉強しています」と、目を輝かせながら自国ラオスを宝石のように自慢し、自分の民族の伝統や文化を誇らしく大切に私たちに語ってくれました。

今、豊かで自由に日本に住みながら、小さな国、故国ラオスを誇りに思っているプンシュさんの姿、それに比べて私は、日本の伝統や文化を深く考えたり誇りに思うという確かな思いも知識もなく、「異文化交流」と楽しんでいただけを恥ずかしく思いました。

まず、日本を愛し、日本のことをよく知って、ちゃんとした日本人になることが国際人の第一歩であることを改めて気づかされました。

一人ひとりが、草の根の国際交流から、世界平和への願いを届けましょう。

みなさんからのご意見、ご感想などご投稿をお待ちしております。

広報委員長 岡田昌代